

実績報告書

1 事業者名	わぐわぐWorks
2 事業名	わぐわぐ寺子屋プロジェクト
3 実施期間	夏編 令和5年 8月 21日 ~ 23日 冬編 令和6年 2月 23日 ~ 25日
4 実施場所等	夏編 山梨県北杜市 冬編 新潟県小千谷市
5 対象年齢・参加人数	夏編 小学校5・6年生、20名(定員20名/申込者数103名) 冬編 小学校5・6年生、19名(定員20名・当日欠席1名/申込者数64名)
6 参加費	有料 (5,000円)
	<p>■夏編 山梨県北杜市■</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマは「田舎で過ごす夏休み」。杉並区高円寺に本社がある長善寺の山梨別院を拠点とし、広大な敷地内や近隣の森、河原を舞台に「自分で考えた夏休み最高の思い出」を実現した <p>【準備期間（5月～8月上旬）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月 視察訪問、スタッフミーティング ・7月 参加者を対象としたキックオフイベント(オンライン) ・8月 視察訪問(温度等の環境の確認・本番シミュレーション→プログラム微調整)、スタッフミーティング <p>【プログラム当日】</p> <p><1日目 8/21></p> <ul style="list-style-type: none"> ・長善寺別院へ到着 ・オリエンテーション『リアルプラトウーンゲーム』・敷地内探索 ・『夏休み最高の思い出づくり』に向けた作戦会議 ・献立づくりから買い出し、調理までを自分達でこなす『晩御飯選手権』 <p><2日目 8/22></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『夏休み最高の思い出づくり』 <ul style="list-style-type: none"> -竹の加工から始める流しそうめん -バッタ、セミにカブトムシまで～昆虫採集 -目指せ100ピンボーリング …など、参加者が自分で考えて実施する思い出づくりを実施 ・お疲れ様！『バーベキュー&花火大会』

<p>7 内容</p>	<p>〈3日目 8/23〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分達の学びや成長を大人との対話を通じて定着させる『振り返り』 ・最後まで楽しみきろう！『川遊び』 ・杉並区到着 <p>■冬編 新潟県小千谷市■</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマは「田舎で過ごす冬休み」。伝統行事である鳥追いに参加してみたり、雪を使って目一杯遊んだりしながら、「自分で考えた冬休み最高の思い出づくり」を実現した <p>【準備期間（11月～2月上旬）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月 視察訪問→プログラム確定 ・1月 スタッフミーティング ・2月 参加者を対象としたキックオフイベント（オンライン）、視察訪問（温度等の環境の確認・本番シミュレーション→プログラム微調整）、スタッフミーティング <p>【プログラム当日】</p> <p>〈1日目 2/23〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県小千谷市へ到着 ・昼食で小千谷名物のへぎそばをいただく ・オリエンテーション「創造性を膨らませろ！雪遊び」 ・『冬休み最高の思い出づくり』に向けた作戦会議 ・伝統行事である『鳥追い』に参加 <p>〈2日目 2/24〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『冬休み最高の思い出づくり』 <ul style="list-style-type: none"> -かまくらづくり -雪山散策 -雪を使った本気で彫刻づくり <p>…など、参加者が自分で考えて実施する思い出づくりを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献立づくりから買い出し、調理までを自分達でこなす『晩御飯選手権』テーマは“鍋” <p>〈3日目 2/25〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分達の学びや成長を大人との対話を通じて定着させる『振り返り』 ・杉並区到着
	<p>〈終了後の振り返りの項目「あなたは本プロジェクトの目的である『自分で考えて生きる力を身につける』を達成できましたか？」についての回答より〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はい」時間を逆算して行動できたと思うから

8 効果

- ・「はい」大人の話をしっかり聞いておいて、時計を細かめに見ながら時間を有効的に使えたから
- ・「はい」少しは質問などもしたけれど、遊ぶために必要なことを自分で考えて行動することができたから
- ・「はい」色々と忘れ物があって、もうこういうことはしたくない！みたいな経験ができたから
- ・「はい」自分でやりたいことを判断して、やりたいことに向き合えたから

〈終了後の親御さんからのメールより〉

- ・この度は大変楽しい企画に参加させていただきありがとうございます。帰ってきてからの〇〇は、すごく楽しかったと言っていました。詳細はなかなか一度に話してもらえず、小出しにするので、親としてはもどかしいのですが(笑)、ただ、とても楽しかったことは十分に伝わりました。準備している時は、私の話していることを聞いているのか怪しいと思っていましたが、鳥追い祭りで着るように伝えていたレインコートも、買ってきたお土産も、結果、ちゃんと話を聞いていたことが分かり、私自身ももっと子供を信用してもいいんだという学びになりました。長くなりましたが、〇〇は中学生リーダーとして、また参加したいと申しております。ご縁がありましたら、ぜひ、またこうした企画に参加させていただければと思います。
- ・この度は大変お世話になりました。帰ってきてからも、あれこれたくさん小千谷でのことを話してくれています。1人で、泊まりがけでなにかに参加するのは初めてだったのですが「たのしかった——！」と帰ってきてくれて、とてもうれしく思っています。学校の移動教室も分単位で行動が決まっているので、何にもしないをする時間、自分がしたいと思わないとなにも出来ない時間…？そんな時間を過ごせたことは、とてもよかったんじゃないかなろうかと。。みなさまのおかげです！！本当にお世話になりました。
- ・わぐわぐ寺子屋プロジェクトお疲れさまでした。娘は無事に元気に帰宅いたしました。疲れ切った様子でしたが、たいへん、楽しく、いろいろな経験ができ、たくさんのお話をしてくれました。背丈より高く積もった雪をイメージしていたようですが、それでも、東京では経験できない一面に開けた雪面には大変感動していました。他にご参加いただいた中学生の方にもお世話になったようで、本人も中学生になったら、お手伝いが出来たらとも言うておりました。この度はよい経験をたくさんさせていただきました。

て、本当にありがとうございました。これからも皆様のご活躍を応援したいと思います。

上記を踏まえ、「自分で考えて生きる力を身につける」という本事業における目的の達成に対して、一定の効果をあげられたと感じている。このプロジェクトでは、「危険を事前に想像し」「対策を練った上で体験し」「安全に対処する」という思考プロセスや、子どもの「～していいですか?」という問いに対して、大人・中学生スタッフは「自分はど
う思うか?」と問い返す関わり方を徹底した。そうした、簡単に答えを与えず思考を促すことを重視したプログラムが子ども達に伝わった結果、「楽しい体験」ととどまらない、「自分で考える学び」に繋がった。

収 支 決 算 書

I 収入の部

項 目	内 容	金額
1 助成金	次世代育成基金活用事業助成金	2,195,000
2 その他収入	小学生参加費 @5,000円×20名×2回(夏・冬)	200,000
	団体負担金	997
収入合計		2,395,997

II 支出の部

項 目	内 容	単価	数量	金額
① 助成対象経費			合計	2,362,317
(1) 旅費			小計	1,692,453
①宿泊費				
(1) 視察訪問6月8月11月2月に伴う宿泊費				
夏:@5,000円×4名×2回 (大人、夏2回、長善寺別院宿坊利用費(布団レンタル・光熱費・清掃・備品整備等含む))				
		5,000	8	40,000
冬:@5,000円(地域センター施設利用料1泊1式)				
		5,000	1	5,000
(2) プロジェクト宿泊費				
夏:@5,000円(長善寺別院宿坊利用費2泊1式)×30名				
		5,000	30	150,000
冬:@15,000円(地域センター施設利用料2泊1式)				
		15,000	1	15,000
②交通費				
(1) 視察訪問に伴う交通費				
レンタカー30,932円(冬視察①)				
		30,932	1	30,932
レンタカー34,606円(冬視察②, 高速代含む)				
		34,606	1	34,606
高速代5,930円(夏視察①)				
		5,930	1	5,930
高速代6,930円(夏視察②)				
		6,930	1	6,930
高速代7,690円(夏本番帯同車)				
		7,690	1	7,690
高速代9,160円(冬視察①)				
		9,160	1	9,160
ガソリン代6,638円(夏視察①)				
		6,638	1	6,638
ガソリン代7,538円(夏視察②)				
		7,538	1	7,538
ガソリン代7,608円(夏本番帯同車)				
		7,608	1	7,608
ガソリン代4,924円(冬視察①)				
		4,924	1	4,924
ガソリン代2,902円(冬視察①)				
		2,902	1	2,902
ガソリン代4,377円(冬視察②)				
		4,377	1	4,377
(2) プロジェクトバス代(旅行保険代含)				
@435,180円(夏)				
		435,180	1	435,180
@476,700円(冬)				
		476,700	1	476,700

項目	内容	単価	数量	金額
	③入浴代			
	(1)入浴施設視察			
	@830円×4名(夏)	830	4	3,320
	@800円×4名(冬)	800	4	3,200
	(2)プロジェクト当日入浴代			
	@18,000円(夏1日目大人10名子ども20名・須玉の湯)	18,000	1	18,000
	@16,700円(夏2,3日目大人10名子ども20名・尾白の湯)	16,700	2	33,400
	@16,250円(冬1日目大人11名子ども19名 ・越後川口温泉夜間料金)	16,250	1	16,250
	@19,250円(冬2日目大人11名子ども19名 ・越後川口温泉)	19,250	1	19,250
	④食費			
	(1)昼食場所視察			
	@4,719円(夏①)	4,719	1	4,719
	@6,017円(冬①)	6,017	1	6,017
	@3,280円(冬②)	3,280	1	3,280
	@2,900円(冬朝食視察)	2,900	1	2,900
	(1)プロジェクト当日食費			
	@12,556円(夏・1日目夜、食材・飲料)	12,556	1	12,556
	@43,376円(夏・2日目朝夜、3日目朝)	43,376	1	43,376
	@101,650円(夏・1,2,3日目昼)	101,650	1	101,650
	@26,790円(冬・2,3日目朝)	26,790	1	26,790
	@43,186円(冬・1日目昼)	43,186	1	43,186
	@28,264円(冬・2日目夕)	28,264	1	28,264
	@24,800円(冬・1日目夕)	24,800	1	24,800
	@25,600円(冬・2日目昼)	25,600	1	25,600
	@24,780円(冬・3日目昼)	24,780	1	24,780
	(2) 謝礼		小計	409,000
	①スタッフミーティングに対する謝礼			
	@3,000円×3名×4回(運営スタッフ3名、夏・冬)	3,000	12	36,000
	②キックオフイベントに対する謝礼			
	@3,000円×3名×2回(運営スタッフ3名、夏・冬)	3,000	6	18,000
	③視察訪問に対する謝礼			
	@5,000円×2日×4名×4回(大人スタッフ2名、運営スタッフ2名、夏2回・冬2回)	10,000	16	160,000
	④当日運営に対する謝礼			
	@5,000円×3日×6名(大人スタッフ4名、運営スタッフ2名、大人、夏)	15,000	6	90,000
	@5,000円×3日×7名(大人スタッフ5名、運営スタッフ2名、大人、冬)	15,000	7	105,000

項目	内容	単価	数量	金額
	(3) 印刷費		小計	167,863
	①会議資料印刷	7,860	1	7,860
	②チラシ・しおりデザイン費 @50,000円×2回(夏・冬)	50,000	2	100,000
	③チラシ印刷費 @18,390円(夏)	18,390	1	18,390
	@27,723円(冬,仕分け作業含む)	27,723	1	27,723
	④しおり印刷費 @3,190円(夏)	3,190	1	3,190
	@3,100円(冬)	3,100	1	3,100
	⑤事業報告書印刷費 @7,600円	7,600	1	7,600
	(4) 物品購入費		小計	87,433
	①プログラム体験用消耗品(体験に応じた小道具、絵具、布、ロープなど)	51,826	1	51,826
	②配布用サバイバル道具購入費(手袋)	14,571	1	14,571
	③応急処置用品	7,634	1	7,634
	④参加者送付用封筒代	1,544	1	1,544
	⑤その他事務用品	7,536	1	7,536
	⑥衛生用品	4,322	1	4,322
	(5) 役務費		小計	5,018
	①郵送費	168	1	168
	②銀行手数料	1,210	1	1,210
	③自動車保険、ごみ処理代	3,640	1	3,640
	(6) 使用料及び賃借料		小計	550
	①駐車場代	550	1	550
	(7) その他		小計	
	② 助成対象外経費(その他の経費)		合計	33,680
	交通費			
	高速代7,880円(夏視察②帯同車)	7,880	1	7,880
	ガソリン代4,705円(夏視察②帯同車)	4,705	1	4,705
	プロジェクト当日食費			
	@20495円(夏・1日目夜、食材)	20,495	1	20,495
	印紙代	600	1	600
	支出合計 (総事業経費①+②)			2,395,997